

森之腰区：あいさつ運動・安心、安全運動



事業の目的

森之腰区と近隣小中学校が一体となってあいさつ運動に取り組むことで、子ども達を地域ぐるみで見守るだけでなく、子ども達に元気でさわやかなあいさつの習慣を広め、地域に定着させる。

また、注意喚起の表示や看板を設置することでドライバー、子ども達自身への注意喚起を促すほか、地震、自然災害はもちろん日頃から区で統一的に備えておくことで万が一の事故の際に区全体で対応できる仕組みを進めていくことにより安心安全なまちづくり体制を進める。

事業の内容

①あいさつ運動を中心とした登校指導

…毎月一回朝、のぼり旗を持ちたすきを掛けた区運営委員会及び各種団体、各学校の担当教員で行った。

②安全喚起看板の設置

③緊急情報キットの作成・配布

…氏名、年齢、血液型や緊急連絡先、かかりつけ病院などが書かれた緊急情報用紙（区民自身が作成）や本人写真などを入れる。



あいさつ運動の様子

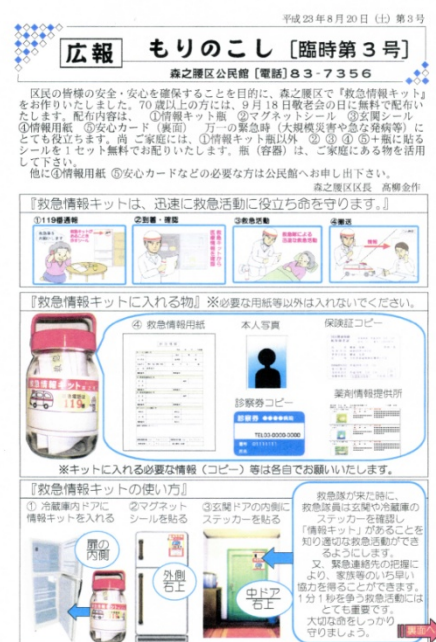


↑ 看板の設置



↑ 緊急情報キット

緊急情報キットの周知を図る区内広報 →



栢ノ木区：ほたるの里づくり



事業の目的

区内を流れる馬伏川の支流を清掃し、年間を通じて清流の維持に努め、河川の上流に居住する者としての環境保全意識を涵養する。また、夏季には蛍が飛び、小魚、貝、魚が繁殖し、蜻蛉の飛び交う綺麗な川や水辺環境の維持や保全を目的とする。子ども達が自然と触れ合い遊べる環境とし、全ての人に魅力的であり誇りを持てる郷土であってほしい。

事業の内容

これまでに以下のことを行った。

①事業を行うにあたってのワークショップの実施

…目標・目的の検討、事業内容・実施要領、事業計画・経費計画 etc

②定期河川清掃（毎月1日と特別清掃）と流水の維持管理、河川環境保全

③子ども会との協働

…川のごみ拾いや溜まりづくり、カワナナ採集・撒布を行い世代間交流。

④蛍養殖の研修ならびに実地踏査

…富士市の蛍専門家を招き勉強会開催。蛍の幼虫のえさとなるカワナナの繁殖に適した環境づくり、蛍の繁殖期活動に適した環境づくり。



事業を行うにあたり、
ワークショップを開催





↑ 河川の清掃



↑ 子ども会との協働。世代間交流を図るとともに、自然で遊ぶ楽しさを伝える。



↑ 講師を招いた蛍の勉強会と実地踏査

事業の成果

まだ事業途中であるが、ここまでの活動を通して、子ども達と自然との触れ合いや地域に誇ることのできる自然環境の整備を進めた。現在、蛍の幼虫を環境を整えた河川へ放流するため準備中。また、栢ノ木区民の方々に自分の郷土の素晴らしさを知ってもらうため、本事業の成果を区内広報などで紹介する予定。蛍は水質と土壤汚染のバロメーターにもなる。

今後も長期的にこのような活動を行い、子ども達が故郷に誇りをもて、二代、三代と世帯を継ぎたいと思えるような自然環境の残る街にしたい。

尾尻区：神山フェスティバル開催

事業の目的

夏祭りと体育祭を同時開催することにより、多くの区民の参加が見込める。準備～本番～片付けを含め相互のコミュニケーションを図り、世代を超えた交流の場を提供するためのイベントの開催。

事業の内容

第3回神山フェスティバルの開催

とき：平成23年7月30日（土）

場所：神山小学校

- 内容：
- ・午前11時から12の模擬店が開店、会場を盛り上げた。
 - ・13時、砲花火が打ち上げられ、神山フェスティバルオープニングセレモニー開始。
 - ・御殿場市議会議長の祝辞をいただきスポーツの部スタート。
 - ・強烈な豪雨に襲われ、競技内容を変更し15時まで神山小学校体育館で競技を行った。

事業計画では、体育祭と夏祭りの合同開催として、多くの区民の来場を期待し計画した。本番当日は午後より豪雨が降り続いたので、模擬店も閉店させ、やむを得ず途中中止となった。



↑ 体操



↑ 富士岡中学校のボランティア



↑ 午後からの豪雨でやむを得ず途中中止となった

事業の成果

- ・ 想定外の長時間豪雨によりフェスティバルが途中中止となったため残念であったが、午前中からの模擬店出店や体育館内での競技の実施など、多世代の方々が交流できるイベントとなった。
- ・ 計画当初に目標としていた準備～本番～片付けを含めた日程の3日から2日の短縮目途や、実行組織を見直し、組織の適正化を行うこと、実行計画書ドキュメントの充実化が図られた。
- ・ 神山小学校子ども会の夏祭り参加、富士岡中学校有志のボランティア参加により、より一層のコミュニケーション充実が達成できた。